

平成 25 年 9 月 5 日

お客様各位

株式会社 山喜農園
新潟県魚沼市原 1280-1
TEL. 025-794-2455
FAX. 025-794-4168
E-mail: info@yamaki-noen.co.jp
HP Address. http://www.yamaki-noen.co.jp

球根情勢報告

13 年産オランダ産百合球根在庫表送付にあたり (9 月 5 日付)

平素よりお引き立ていただき誠にありがとうございます。

9 月 5 日～9 月 13 日まで、県外/オランダ出張してまいります。

南半球産入荷最盛期と重なってしまっていますが、今の所、着荷状況（入荷済み分）・船荷スケジュール・書類の流れとも順調に推移しています。

全国的にはやや入荷が早まっている年の様ですが、弊社の場合、入荷速度は昨年と同じか、ややゆっくりめの動きとなっております。（最終入荷は昨年より早まりそうです。）

*合わせて、現地オランダにて幾つかの輸出業社との情報交換を計画しています。

*今年のオランダ産の球根生産流通状況は、私には経験のない混乱に見舞われています。（フェリッパ・ヒヤンズ・アリス、休眠打破温度処理の為のステージを迎えない！！大幅に遅れている。）

ヒヤンズの場合、輸送中設定温度変更も視野に入れなければならない状況です。（輸出業社は、他に実行実績があるそうですが、弊社としては初体験です。）

13 年産オランダ産百合…。
どうでしょう…。

*13 年新潟県砂丘地産（赤塚早掘り）の掘り取りが開始されています。
肥大はやや悪い様です。（品質とは別に考えてください。）

今年の新潟は、

4 月/5 月落ち着いたスタートが切れました。

6 月、すごく暑かったです。（お盆切花商戦、やや丈不足。）

7 月上旬/8 月 3 日、雨ばかり。曇天でした。（彼岸切花商戦、まずまずの草丈。良い品質。）

8 月/8 月 18 日、すごく暑かったです。（しかしながら、35℃越え 1 日のみ。夜温 25℃越えもほとんど無し。過去 2 年間に比べればずっとマシ！加えて、切花農家の過去 2 年間の酷暑に備えた準備がしっかりしていた。新しい技術が露地切花産地でも開発されてきている。＝夜温だけではない！）

8 月 19 日/9 月 4 日、涼しい。但し雨が多過ぎ！（今現在採花中の百合の蕾サイズが、例年の彼岸過ぎの大きき！！）

*切花にはわりと良い天候まわりの様です。（新潟県/東北方面は、過去 3/4 年間で最も平均切花品質の高い年になる様です。今の所…。）

*事故多発品種、マロ・リバー・フェニスは別。シイは事後が多いが、生き残った球根は力があるみたい。

スライカー・リスカーは、夏作ですごく良かった。4 月 10 日以降定植、8 月 10 日定植までの作型で活躍できる。

*8 月下旬に北海道にも出張してまいりました。（東部球根生産地帯。）

新潟/東北と違い、7月/8月には、ほとんど雨が降らなかった。

比較的暖かかったとの事です。(ちなみに、春先の天候はやや荒れていて、例年よりも定植作業が遅れていました。7月/8月で大分取り戻したようですが、やや肥大不足を心配していました。13年産オランダ産生育時気象条件に似ています。)

*新潟/北海道とも、8月下旬/9月掘り球根の作況についての話です。

*10月中旬以降11月いっぱい収穫する『遅掘り球根』の肥大は、**今月この『9月』の天候次第です。**

13年産南半球産CH産(PUGSコード販売分)の肥大が悪かったです。何となく13年産オランダ産百合球根の生育時気象条件と似ています。(ここまでのステージでの比較。)

話しはオランダ産百合球根に戻ります。

8月中旬からオランダ球根生産圃場確認に入った輸出業社のコメントは、『じゃがいもが概ね75~80%作、百合も1~2サイズくらい、その時点で本来は到達しているサイズには、到達していない』畑が出てきているとの事。

マジですか??

例によって、良い農家・悪い農家の差が大きい!水が足りている畑とそうでない畑の差は大きいとの事。(良い農家の球根だけ買っているつもりなのですが…。)

オランダも9月の天候が重要!7月/8月でもものすごくリカバリをしたと聞いています。(弊社ホームページ球根情勢報告『オランダの気象状況/13年8月まで』参照。)

だから、**自分自身でも確認してきます。**

9月4日現在

	発注	受注	
A. H/L. A/Longi	76.9%	67.3%	
O. H/O. T/L. O	94.6%	89.1%	
合計	85.9%	79.5%	

*いずれも前年総取扱回数比率です。前年の同時期と比較すると(9月4日比較)、発注率は99.4%、受注率は95.6%に到達しています。(不作と価格高騰を恐れて、L.Aで多めの在庫を作っている。)

今後掘り取りまでは…。

O.H/O.T系は、良質の確保…。(今年も厄介な年となる様です。つらい…。)

A.H/L.A系は、今後の価格高騰・品切れを意識した展開を予測しています。(現地渡し価格の上昇。為替の問題では無い。)品種変更等で良質の確保。(これも切花農家の皆様/市場/花屋さんにご理解いただかなければ…。エピソードは、『A.H系は夏秋期作型…もう無い!の作り方!』)

出張後改めて報告します。

*なにか花市場のホームページにリンクされている『日本農業新聞 net アグリ市況』みたいなものがオランダの球根産業/日本の球根産業にもあれば面白いですね…。

*『うだうだ言います。』は大好きです。

詳細はお問い合わせください。



森山 隆

<http://www.lily-promotion.jp/>
私共はLPJの趣旨に賛同し
協力・応援しています